

平成 27 年 12 月 31 日

『サイトワールド 2015』報告書

1. 開催概要

- 名 称 サイトワールド 2015
テーマ ふれてみよう！日常サポートから最先端テクノロジーまで
- 日 時 平成 27 年 11 月 1 日(日)～3 日(火・文化の日)、午前 10 時～午後 5 時
(最終日午後 4 時)
- 会 場 すみだ産業会館 サンライズホール
東京都墨田区江東橋 3-9-10
墨田区丸井共同開発ビル 8・9 階 (J R 錦糸町駅南口前)
- 入場料 無料
- 主 催 社会福祉法人日本盲人福祉委員会 内 サイトワールド実行委員会
共 催 社会福祉法人日本盲人会連合、社会福祉法人日本盲人社会福祉施設協議
会、全国盲学校長会、社会福祉法人日本点字図書館、社会福祉法人日本
ライトハウス、社会福祉法人視覚障害者支援総合センター
- 後 援 内閣府、経済産業省、厚生労働省、文部科学省、東京都、東京消防庁、墨田
区、埼玉県、公益財団法人鉄道弘済会、公益財団法人日本防災協会、日本経
済新聞社、日刊工業新聞社、公益財団法人毎日新聞社東京社会事業団、社会
福祉法人朝日新聞厚生文化事業団、社会福祉法人読売光と愛の事業団、社会
福祉法人NHK厚生文化事業団、公益財団法人日本テレビ小鳩文化事業団、
公益財団法人テクノエイド協会、公益財団法人日本障害者リハビリテーショ
ン協会、日本ロービジョン学会、ライフサポート学会、一般社団法人日本電
気制御機器工業会、中小企業家同友会全国協議会 (順不同)
- ボランティア 墨田区社会福祉協議会、手話サークルすみだ、点訳きつつき、霊友会
法友文庫点字図書館、都立橋高等学校、全国音訳ボランティアネットワーク、
東京観光専門学校、および、有志の皆さま

2. 出展団体

(8 階展示会場にて展示 44 法人 51 小間)

(株)アステム、(株)アメディア、(株)インサイト、インデックス・ブレイル、(株)エクシ
オテック、(有)エクストラ、(株)NTTドコモ、m・y(株)、(社福)桜雲会、欧文印刷
(株)、オリンパス(株)、ギフトテンインダストリ(株)、錦城護謨(株)、(特)グローイング
ピープルズウィル、ケージーエス(株)、(株)九重雑賀、(株)KOSUGE、(有)サイパック、(株)
サン工芸、(株)ジェイ・ティー・アール、(社福)視覚障害者支援総合センター、シナ

ノケンシ(株)、篠原電機(株)、ソフトバンク(株)、(株)タイムズコーポレーション、(株)タナベ、東海光学(株)、東京消防庁、(株)ナイツ、新潟大学工学部福祉人間工学科、(社福)日本点字図書館、(株)日本テレソフト、(社福)日本盲人会連合、(公財)日本盲導犬協会、パナソニック(株)、日立アイプライアンス(株)、(有)フィット、(株)フクイ、不二電機工業、フリーダム、三笠産業(株)、三菱電機(株)・三菱電機ホーム機器(株)、ラビット、レハ・ヴィジョン(株)、 (50音順)

3. 今年のイベント (9階会議室会場) 講演会・シンポジウム等

(1) 11月1日(日)

- ・日本点字制定記念日講演会
主催：日本点字普及協会
- ・シンポジウム「視覚障害者向けに配慮された広報等の現状と課題」
主催：日本盲人会連合
- ・Lサイズ点字の触読体験 凸面点字器試作品の展示
主催：日本点字普及協会
- ・ワークショップ 多世代共創による視覚障害者移動支援システムの開発
主催：産業技術総合研究所
- ・福祉工学カフェ 視覚障害者歩行支援システム
主催：国立障害者リハビリテーションセンター
新エネルギー・産業技術総合開発機構

(2) 11月2日(月)

- ・日本点字図書館創立者 本間一夫 生誕百年記念講演会
主催：日本点字図書館
- ・シンポジウム「東日本大震災視覚障害被災者の避難後の現状」
主催：日本盲人福祉委員会
- ・読書に障害のある人の自立生活を支えるアシスティブテクノロジー(AT)講習会
主催：日本社会福祉弘済会

(3) 11月3日(火)

- ・エロシエンコ生誕125年記念事業 講演会と展示
主催：記念事業実行委員会
- ・セミナー 「楽しい支援技術 将棋と視覚障害者」
主催：静岡県立大学 石川研究所
- ・ライフサポート学会 「視聴覚障害者バリアフリー技術研究会 研究発表会」
主催：ライフサポート学会
- ・機器体験 「らく楽アシスト製品による調理体験コーナー」
主催：三菱電機
- ・「杉山和一と埴保己一 人材育成に力を注ぐ」
主催：桜雲会 杉山検校遺徳顕彰会 温故学会
- ・「やってみよう！ 初めての百人一首」

主催：百星の会 全日本かるた協会

4. 会場案内設備について

- ・ **点字案内板**：日本で初の点字案内板を世に出した株式会社サン工芸より、サイトワールド 2015 展示会場のレイアウトを示す「点字案内板 BS-G 型」の提供を受け、入場口脇に設置しました。
- ・ **音声案内システム**：株式会社エクシオテックの提供により、「音声標識ガイドシステム」の音声案内装置を、会場エレベータ付近、会場入口、トイレ付近、展示コーナー等に設置、来場者の利便に供しました。
- ・ **音声案内システム**：レハ・ヴィジョン株式会社の提供により、「ポッチ シリーズ」の音声情報案内装置を 8 階 9 階のトイレに設置し音声案内しました。
- ・ **誘導ブロック**：視覚障害者用安全装備のパイオニアの一般財団法人安全交通試験研究センター製の誘導ブロック(点字ブロック)を、8 階会場入口に敷設しました。また、すみだ産業会館・丸井錦糸町店の協力で、7 階のレストランに通じる階段の上下にも誘導ブロックを敷設しました。

5. 開会式

11 月 1 日午前 9 時 40 分より、会場エントランスにて、開会式を挙行了しました。主催者より、サイトワールド実行委員会委員長 榎松武男、日本盲人福祉委員会 理事長 竹下義樹より挨拶しました。

続いて、第 10 回を記念して、ボランティア表彰を行いました。点訳きつつき様、霊友会法友文庫点字図書館様、全国音訳ボランティアネットワーク様、都立橘高等学校様、東京観光専門学校様の 5 団体にお受けいただきました。

続いて、厚生労働省 社会・援護局障害保健福祉部 企画課自立支援振興室長 道躰正成様、墨田区長 山本亨様よりご祝辞をいただき、4 名の方によりテープカットをいたしました。

開会式では、東京都立橘高校の生徒さんに表彰式の表彰状授与の補助や、テープカットのハサミ、手袋のアテンドをお願いし、雰囲気も若やいだ開会式とすることができました。

6. 会場概況

例年どおり、開会式前から受付に並ばれたガイドヘルパーを伴った視覚障害者によって、展示会場は会場と共に埋め尽くされる状況となりました。しかし、残念ながら、今年は来場者が延べ約 4,950 人でした。過去最低の来場者数でした。サイトワールドに関する問い合わせは、年々増えております。これはサイトワールドの注目が高まっていることの裏付けになりますので、それが来場者数の増加に結び付くように努力と

工夫をする必要があります。次年度以降、来場者数を伸ばすことが課題です。

また、開会式では第 10 回を記念して 5 団体に表彰をさせていただきました。サイトワールドは、多くの皆様の協力がなければ開催することができません。そのため、サイトワールド実行委員会では節目の年である第 10 回を記念し、例年ボランティアとしてご協力いただいております 5 団体を表彰させていただきました。

今年も、丸井錦糸町店の計らいで、午前 11 時の開店に先立って 10 時から店内のエレベータを運行していただきました。これにより会場へのエレベータの輸送力が倍増することになり、とりわけ混雑が集中する 10 時前後の入場がスムーズになりました。また、7 階のレストラン街ではエレベータ前や通路に丸井錦糸町店の職員の皆さんが待機し、視覚障害者の案内をしてくださいました。さらに、今年は 7 階多目的トイレにペットのトイレシートを敷いていただき、盲導犬用のトイレとして利用させていただきました。雨の中屋上まで出て濡れることもなく利用することができました。

8 階展示会場は、今年も 1 小間増設して 51 小間の展示会場となりました。また、締め切り後も問い合わせが数社から寄せられ、サイトワールドへの関心が高まっているようです。サイトワールドが、視覚障害に関する有用な情報発信の場であり、タイミングとしても認識され、企業の開発部門からの問合せも多くなっており、これは、新しい何かがサイトワールドから始まる例も多くあることが、10 回(10 年)の積み重ねとして視覚障害者、関係者の期待を集めることにつながり、会場の賑わいとなっています。

ガイドブック(墨字・点字)の事前配布、ホームページでの案内、日本点字図書館のデイジーマガジンによる出展者と小間の紹介などで、事前に会場の様子を把握されて来場される方が顕著となっています。また、じっくり触って、触れて、納得するために時間に余裕をもって来場される方が多いのもサイトワールドの特徴となっていますが、今回も、会場内の各小間は来場者で賑わっていました。

7. 来場者数

会期中の来場者数 延べ約 4,950 名

8. 第 11 回サイトワールドの開催について

『サイトワールド 2016』は、日本点字制定の日の平成 28 年(2016 年)11 月 1 日(火)から 3 日間、会場も同じ、すみだ産業会館サンライズホールにて開催いたします。

9. サイトワールド 2015 実行委員会構成

実行委員長	樽松 武男	(KGS 株式会社 代表取締役)
副実行委員長	田中 徹二	(社会福祉法人 日本点字図書館 理事長)
実行委員	荒川 明宏	(株式会社ラビット)

〃 岡村 匠 (株式会社ジェイ・ティー・アール)
〃 鈴木 孝幸 (社会福祉法人 日本盲人会連合)
〃 諏訪部 俊彦 (株式会社サン工芸)
〃 古舘 敦宏 (池野通建株式会社)
〃 望月 優 (株式会社アメディア)
〃 山岸 秀和 (シナノケンシ株式会社)
事務局 長 近藤 義親 (社会福祉法人 日本盲人福祉委員会) (50音順)

サイトワールド 2015 実行委員会 事務局

〒169-0051 東京都新宿区西早稲田 2-18-2

社会福祉法人 日本盲人福祉委員会 内

電話： 03-5291-7885 FAX： 03-5291-7886

10. 会計報告は別紙のとおり

おわりに

第10回サイトワールドは11月1日～3日の3日間、東京都墨田区にあります、すみだ産業会館サンライズホールの8階と9階で無事に開催することができました。

サイトワールド開催直前の9月30日に近藤義親事務局長が急逝されました。初日のオープニングセレモニーでは、近藤事務局長へ黙祷が捧げられ、関係者は故人に思いを馳せました。

過去9年間のサイトワールドは主に近藤事務局長1人に頼ってきました。そのため、近藤事務局長が逝去されてから開会までの1ヵ月は不明なことだらけでした。しかし、それを実行委員会が今までよりも増して一丸となって対応しました。その結果、大きな問題が起きることもなく無事に閉会を迎えることができました。第11回サイトワールドでも今回同様に実行委員会が一丸となって取組んでいきたいと思えます。また、近藤事務局長が残して下さったことを文書化し、いつ何があっても困ることがないようにして、第11回サイトワールドの準備に着手したいと思えます。

皆さまとともに、これからもサイトワールドを育ててまいります。皆さまのご支援・ご協力を心よりお願いいたし、『サイトワールド2015』報告書の結びといたします。

以上